

p.127、式(4)、及び式(5)を下記に訂正いたします。

【訂正 1】

$$\begin{aligned} & \text{Probit}(\text{Pr}(UW_i)) \\ &= \alpha_i + Fg_i \cdot \left( \beta_1 + \beta_{2j} \cdot \sum_{j=1}^3 Edu_{ji} \right) + \beta_3 \cdot Rsd_i + \beta_4 \cdot IM_i + X_i' \cdot \beta_5 \\ &+ e_{1i} \quad \dots (4) \end{aligned}$$

$\text{Pr}(UW_i)$ : 上層ホワイトカラー就業確率

$Fg_i$ : 外国籍ダミー (該当=1/該当せず=0)

$Edu_{ji}$ : 学歴ダミー (j=1 中学卒業以下, j=2 短大/高専卒業, j=3 大学/大学院卒業) (Ref.= 高校卒業) (該当=1/該当せず=0)

$Rsd_i$ : 国内居住期間が 5 年以上ダミー (該当=1/該当せず=0)

$IM_i$ : 日本人との国際結婚ダミー (該当=1/該当せず=0)

$X_i'$ : 他の統制変数 (就業経験 (年) 及びその二乗項、学歴、配偶関係、配偶関係と外国籍ダミーの交差項、居住都道府県、居住市区町村の総人口、国勢調査の人口集中地区であるか否か、就業している産業)、ベクトル

$e_i$ : 個人レベルでの誤差項

【訂正 2】

$$\text{Probit}(\text{Pr}(UW_i)) = \alpha_i + V_i' \cdot \gamma_1 + e_{2i} \quad \dots (5)$$

$\text{Pr}(LP_i)$ : 労働参加の確率

$V_i'$ : 統制変数 (国籍、年齢 (年) 及びその二乗項、学歴及び国籍との交差項、配偶関係及びそれぞれの外国籍ダミーとの交差項、日本人との国際結婚、配偶者の労働参加の有無、居住都道府県、居住市区町村の総人口、国勢調査の人口集中地区であるか否か)、ベクトル

$e_{2i}$ : 個人 i レベルでの誤差項